

地域支援部たより

令和5（2023）年9月号
栃木県立足利特別支援学校

◆学校見学会を行いました◆

6月12日（月）に学校見学会を行いました。保護者（幼児・児童）や地域の関係諸機関の職員の方が参加され、学校の概要や学部の説明を聞いたり、授業見学をしたりしました。



参加された方からの感想

- ・実際に授業の見学をさせていただくことで、障害を持った子どもたちがどのような学校生活を送っているのか、イメージしやすくなりました。
- ・支援学校の見学ははじめてだったが、授業の雰囲気や関わり方、地域との交流 取り組み等を学ぶことが出来て、とても勉強になりました。

【今後の予定】

小・中学部学校見学会 9月21日（木）

高等部学校見学会 10月2日（月）

*学校見学は、随時受け付けています。質問や不明な点がございましたら、お問い合わせください。

◆地域支援部の夏季研修会を行いました◆

8月1日（火）に本校にて夏季研修会を行いました。「障害者スポーツ（卓球バレー）」について、「ICT 機器（360 度カメラ）」について、「障害の重い子どもたち（院内学級：運動遊び）」についての3つの分科会に分かれて、実際に体験したり教材を作ってみたりして、本校職員と地域の学校の先生方が研修会に参加しました。教材作成については、送付した資料を参考に各自で作成する自己研修という形で参加された先生方もいました。来校して参加した他校の先生方からは、「いろいろな教材を紹介していただいたり、体験もさせていただいたりしたのでとても勉強になった」、「（機器を使うことで）さまざまな場面での支援の広がりを感じた」などの感想が聞かれました。自己研修という形で参加を希望された先生方からも「教材のアイデアを増やしたいと思い、受けさせてもらった。少し気になるなという場合でも資料をいただけるのは大変ありがたい」といった感想をいただきました。



◆第31回 足利・佐野特別支援教育研修会が開催されました◆

8月9日(水) あしかがフラワーパークプラザにおいて「第31回 足利・佐野特別支援教育研修会」が行われました。研修テーマは「さまざまなニーズに応じた支援のあり方」として立正大学社会福祉学部子ども教育福祉学科 教授 大竹 智氏をお招きし、「子どもを取りまく現状を踏まえ『子どもまんなか社会』を考える」について御講話をしていただきました。子どもの世界の現状(貧困・虐待・ヤングケアラー・いじめ・不登校)や子どもの育ちに大切なこと等、大竹先生が直面した実態を切実な問題として語っていただきました。講演に参加した方たちからは、「現代の課題となる内容で大変参考になった。」「子どもをとりまく環境の変化や子どもの声を聞くことの大切さがよく分かった。」など多くの感想をいただくことができ、参加された方々は自身の教育観や子ども観を改めて考えることができたようでした。



◆『本校ホームページのお知らせ』◆

ホームページについて

本校のホームページには、

『学校見学／地域支援』と『早期相談／すずらん』のページがあります。

★『学校見学／地域支援』では、

- ・学校見学会
- ・本校への就学・転学について
- ・特別支援学校センター的機能充実事業について

★『早期相談／すずらん』では、

- ・すずらんの紹介
- を載せています。

今後も、いろいろな情報を掲載していきますので、ぜひご覧ください。

ホームページは、下記の QR コードからもアクセスできます。

今後も、地域のニーズに応じた支援、病弱の特別支援学校としての専門性をさらに生かした支援を行っていきたいと思っています。何かございましたら、下記までお問い合わせください。

〔お問い合わせ先〕

栃木県立足利特別支援学校

所在地：〒326-0011 足利市大沼田町 619-1

TEL：0284-91-1110

FAX：0284-91-3660

URL：<http://www.tochigi-edu.ed.jp/ashikagatoku/>

担当：地域支援部 栗飯原文子

